

- 【取組内容①】 「個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実につながるクラウド活用」
・共同編集やフォームを使った新聞作り（国語）

4年 国語科 「新聞をつくろう」

【クロームブックの活用場面】

- ・ジャムボード（共同編集で計画を立てる、新聞を読み合い感想を伝える）
- ・フォーム（アンケートを作る、答える）
- ・スライド（印刷してほしい写真を貼り付ける）

【授業の展開】

【めあて】新聞を作ろう

【学習の流れ】

- ①新聞を見て気づきを共有する
- ②「新聞を作る」という単元のめあてを立てる
- ③学習計画を立てる
- ④取材をする
- ⑤アンケート調査をする
- ⑥割り付けを考える
- ⑦記事を書く
- ⑧新聞を読み合い、いいところや感想を伝える

【工夫点・子供の変容】

- ・計画を立てる際は、ジャムボードを活用することで、一人ひとりが自分事として考え、計画を立てることができた。
- ・フォームでのアンケートを活用することで、紙でのアンケートと比較しても確実に時短に繋がりを、効率的であった。
- ・共同編集機能を使うことで、リアルタイムでの情報共有ができた。

リーディングDXスクール事業 【実践事例】

長崎市立小櫛小学校

【取組内容①】 「個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実につながるクラウド活用」
 ・ 共同編集やフォームを使った新聞作り（国語）

【参考資料】

共同編集で班のメンバーと計画を立てる場面

3	はん	テーマ：インフルエンザ 小櫛小学校が何年前からあるか 好きな給食	
取材担当：	こうた	だれに取材しますか： あき先生 橋本先生	何を聞きますか： 小櫛小学校が何年前からあるか インフルエンザ 4年3組のこと
アンケート担当：	とうま	何についてアンケートしますか： 好きな給食	
記事：	いろは	何についての記事を書きますか インフルエンザ 好きな給食	
記事：	こはる	何についての記事を書きますか 小櫛小学校のこと 4年3組のこと	

児童が作ったアンケート（フォーム）

好きなフルーツ

アカウントを切り替える

共有なし

* 必須の質問です

好きなフルーツは、なんですか。*

- りんご
- みかん
- ぶどう
- いちご
- メロン
- バナナ
- その他

新聞を読んで感想を伝える場面（ジャムボード）

新しく来たうさぎ
百について詳しく書いていますのがいいなと思いました。しず

新しく来たうさぎについて書いていていいと思いました。ゆみ

夏休みにしたいことがたくさんあるのがいいと思います。とてもわかりやすい。心晴

新しく来たうさぎのことをくわしく書いてるのがいいと思いました。美裕

インフルエンザについて詳しく書いています。河上

インフルエンザの書きや絵が分かりやすいです。いいと思います。心花

やっぱりドッジボールが人気なんだなと思いました。おうすけ

うさぎのことに詳しく書いてよかったです。駿太

うさぎのことがよく分かる。麻植華

ドッジボールが人気なんだなと思いました。さな

うさぎの色々なことを教えているからいいと思う。こころう

うさぎのことを詳しく書いてるのがいいから。

- 【取組内容①】 「個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実につながるクラウド活用」
・ ジャムボードを活用した心のものさし（道徳）

4年 道徳科 「お母さんのせいきゅう書」

【クロームブックの活用場面】

- ・ 子どもが自分の立場を明らかにして意見を出すために、ジャムボードの付箋に名前を書いて心のものさしに貼る。
- ・ 全体で意見を共有したあと、自分の意見が変わった人は付箋の色を変えて動かすことで、意見の変容を見取ることができるようにした。

【授業の展開】

【めあて】

家族との生活で大切なことは何だろう。

【学習の流れ】

- ①めあてを確認し、学習の見通しをもつ。
- ②「お母さんのせいきゅう書」を途中まで読み、内容をつかむ。
- ③ジャムボードの心のものさしを使って、たかしがお母さんにお金を請求したことに対して「賛成」と「反対」に分かれて、全体で意見の交流を行う。
- ④全体で意見を交流した後、自分の意見が変わった場合は付箋の色を変えて動かす。
- ⑤「お母さんのせいきゅう書」後半を読み、お母さんやたかしの心情について考える。
- ⑥めあてに対する自分のまとめを考える。
- ⑦学習を振り返る。

【工夫点・子供の変容】

- ・ 児童一人ひとりが自分の立場を明確にすることができ、さらに、他者の立場や考えにもふれることができた。
- ・ 全体で意見を共有したあとに、自分の意見が変容した子は付箋の色を変えることで、意見の変容を見取ることができた。

リーディングDXスクール事業 【実践事例】

長崎市立小榊小学校

【取組内容①】 「個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実につながるクラウド活用」
・ ジャムボードを活用した心のものさし（道徳）

【参考資料】 心のものさし（ジャムボード）

意見の共有前

意見の共有後

たかしさんがお母さんにお金をせいきゅうしたことは・・・

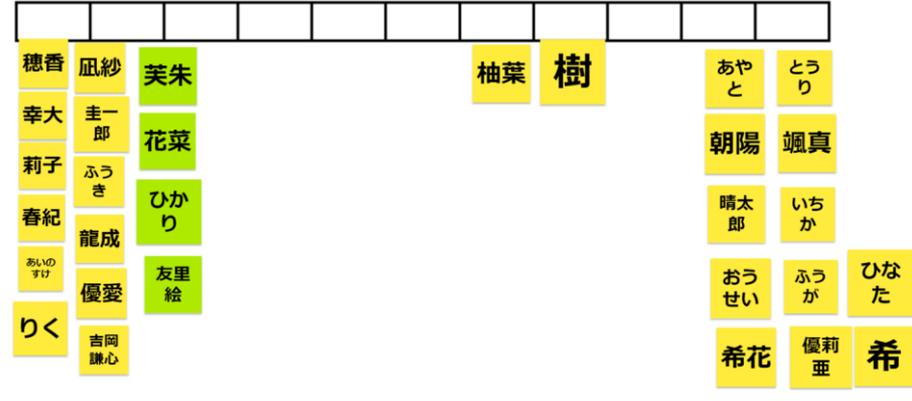
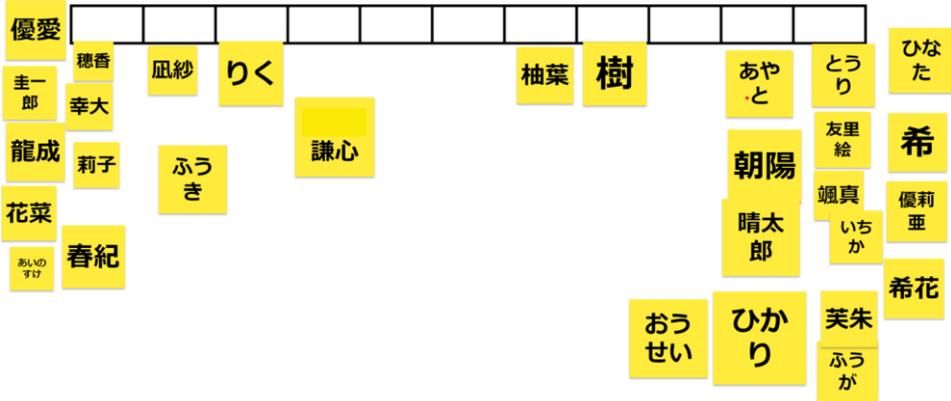
たかしさんがお母さんにお金をせいきゅうしたことは・・・

反対

さんせい

反対

さんせい



- 【取組内容①】 「個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実につながるクラウド活用」
・ デジタルコンテンツを使った音楽の授業（音楽）

4年 音楽科 「打楽器の音楽」

【クローズドブックの活用場面】

- ・ デジタルコンテンツを使い、打楽器の音楽の組み合わせをグループで考える。
- ・ ジャムボード（思考の整理・分析・他者参照【他のグループが作った打楽器の音楽の組み合わせを知り、いいところを伝え合う】）
- ・ スライド（気づきをまとめ、振り返りを行う）

【授業の展開】

【めあて】

打楽器の音の組み合わせ、音の重ね方、反復などを生かして、三人一組で音楽をつくろう。

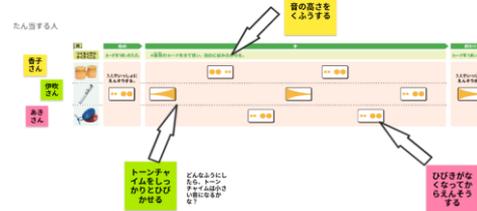
【学習の流れ】

- ①学習内容を把握する。グループでの音楽づくりを行う。
- ②グループで音を出しながら、図形カードをどのように使って音楽をつくるかを考える。教育芸術社の「小学生の音楽 (https://textbook.kyogei.co.jp/2024es/digitalcontents/g4/p048_w01.html)」を利用し、音楽づくりを行う。
- ③できた図形カードは、スクリーンショットを行い、指定された「打楽器の音楽」のJamboardに貼り付け、工夫する点を付箋を使って書き込む。
- ④学習の振り返りを行う。音を選択したり組み合わせたりする中で工夫した点や、他のグループの良かった点などについてスライドにまとめる。

皮・金・木からそれぞれ1つずつ選んそうしたいがききをえらびましょう。



打楽器の音楽



ジャムボード



デジタルコンテンツ

打楽器の音楽作り②

気づき

【振り返り】わ・が・と・も・よ

スライド

リーディングDXスクール事業 【実践事例】

長崎市立小榊小学校

- 【取組内容①】 「個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実につながるクラウド活用」
 ・他者参照できるよう、白紙のジャムボードを配布し整理・分析する工夫（社会）

6年 社会科 「大昔のくらしと日本の統一」

【クロームブックの活用場面】

- ・AIテキストマイニング（児童の立てた学習問題のキーワードを提示）
- ・ジャムボード（情報の収集・整理分析の場面）
- ・スライド（学習の足跡の蓄積）

【授業の展開】

【めあて】

縄文時代の人々はどのようなくらしをしていたのだろう。「教科書 小学社会6年」(p58,59)

【ゴール】

- S：Aを満たし、学習したことを友達に分かりやすく説明することができる。
 A：Bを満たし、様々な資料を通して、縄文時代の人々の暮らしについて、集めた情報を視点をもって整理・分析することができる。
 B：色々な資料を通して、縄文時代の人々の暮らしについて情報を収集し、理解することができる。
 C：Bを満たすことができない。

【学習の流れ】

【課題の設定】 今日の学習課題を確認し、頑張りたいことをコメントする。(5分)

【情報の収集】 教科書を2回読み、キーワードや大事だと思うところに線を引く【個】(5分)
 ジャムボードやノートに情報を書き込む【1人で?友達と?】(10分)

【整理・分析】 シンキングツールなどを使い、収集した情報を整理していく(10分)

【まとめ・表現】 友達と伝え合う。(5分)
 全体で確認する。

まとめを書く。ノートは写真を貼る【スライド】【個】(5分)

【ふり返り】 ふり返りを書く【スライド】【個】(5分)

【添付資料】



シンキングツール
Google ドライブ フォルダ



米作りが広がったころ
Google Jamboard



Screenshot 2023-06-05 19.1...
画像



登呂遺跡 | NHK for School
<https://www2.nhk.or.jp/school/wat>



弥生時代はどう米を作ってい...
<https://www2.nhk.or.jp/school/wat>



調べてみよう ～生活文化～ ...
<https://kids-kouko.com/food/>

リーディングDXスクール事業 【実践事例】

長崎市立小榎小学校

【取組内容①】 「個別最適な学びと協働的な学びの一体的な充実につながるクラウド活用」

- ・ 他者参照できるように、白紙のジャムボードを配布し整理・分析する工夫（社会）

【参考資料】



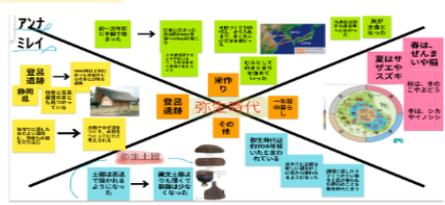
【工夫】

- ・ ジャムボードを共同編集可にすることで、他者参照できるようにしている。
- ・ シンキングツールは児童が自ら選び活用している。

児童のジャムボードの画面（情報の収集・整理分析の場面）

縄文時代の人々と弥生時代の人々の生活との違いは何だろうか。(p60,61)

整理・分析



まとめ・表現

縄文時代の人々の生活と比べて弥生時代の人々の生活は、**指導者**を中心として、**米作り**を行っていた。米作りや豊作をいのる祭りをおこなって、**むらとしてのまとまり**を強めていった。

【子供の変容】

- ・ 情報収集の際に資料をくまなく読み取るようになった。
- ・ 作業が止まってしまう子は、他の子のシートを参考にしていた。

【ふり返り】(わ・が・と・も)

縄文時代は指導者を中心として米作りをおこなっていたということが分かりました。縄文時代と弥生時代の衣食住や文化を比べ、分かったことを友達にわかりやすく説明することを頑張りました。みれいさんが進んで縄文時代と弥生時代の違いを進んで調べていました。弥生時代の後期を知りたいです。

【自己評価】

S

児童のスライドの画面（毎時間学びの足跡を残していく）

【取組内容②】 「インターネット上の動画教材の活用」

・動画資料のリンクを活用した学習カードの工夫（体育）

3年 体育科 「マット運動」

【クロームブックの活用場面】

- ・カメラ機能（技のできばえ確認）
- ・マット運動 技の系統表<動画資料> （技能・技ポイントの把握・課題設定資料） →スプレッドシート
- ・マット運動 技の練習資料（技の習得資料） →スプレッドシート
- ・フォーム（学習の振り返り 課題の確認 次々のめあて） →Google フォーム
- （・スプレッドシート アンケート結果のまとめ・分析）

【授業の展開】

【めあて】

マット運動技習得のための自分の課題を立てよう

【学習の流れ】

①準備運動

②本日のめあて、学習の流れを知る。

③前半の活動

自分が選んだ技を試しながら、課題を立てる。

④前半の活動の振り返りをする。

⑤後半の活動

技の課題設定 技習得のための練習

⑥学習の振り返り

※「課題」「感想」を打ち込み、発表する。



マット運動学習資料（10.13）

最終編集: 4:30

期限なし

0

提出済み

30

割り当て済み

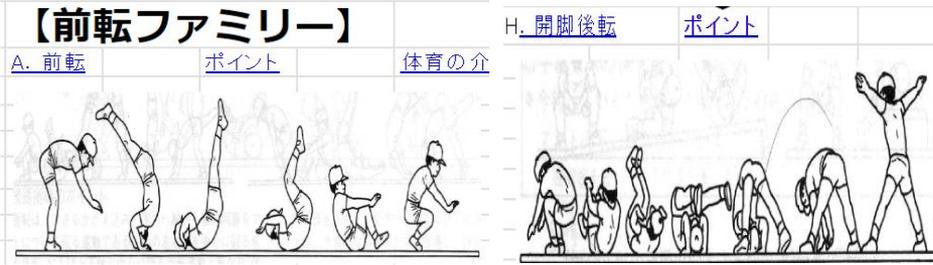
マット運動学習カード@...
Google フォームR0 5練習の場掲示・配布...
Google スプレッドシートR0 5技の系統表
Google スプレッドシート

リーディングDXスクール事業 【実践事例】

長崎市立小榊小学校

【取組内容②】 「インターネット上の動画教材の活用」 ・動画資料のリンクを活用した学習カードの工夫（体育）

【参考資料】



☆とりくんだわざのかだいを書きましょう。 *
 (書き方の例)
 前転 足をとじて起き上がれない
 そく方とう立回転 手手足足になっていない

回答を入力

⑥について、友だちにアドバイスをしたことを書きましょう。

回答を入力

児童アンケート（学習の振り返り場面）

技の系統表<動画資料> (技能・技ポイントの把握) クリックして動画資料

側方倒立回転

練習方法や気を付けること

小さな川とびができる
大きな川とびができる（倒立になったときに肩の真上に腰がくる）
一直線上でできる（ひざ、腰は曲げて）

○ゴムをはって足を伸ばす 練習
○ダンボールを両わきに積み道を作り、倒さな

と足をついたところにお手ミを置いてもらい、曲がらないように

+

前転 後転 かいきやく前転 かいきやく後転

技の練習資料 (技習得資料)

技切り替え タブ



児童の様子

- 【取組内容④】 「校務の徹底的な効率化」
・ 図書室貸出冊数の共有で確認（図書室）

図書室貸出冊数確認

小櫛小学校では、図書室での本の貸出冊数がすぐに把握できるようにしています。

【共有アイテム→児童貸出冊数】

【効果】

図書館司書が来校する日（水～金）に、毎日放課後に情報を更新しているため、図書室で貸出数をプリントしなくても、児童の貸出数がいつでも分かります。

共有アイテム > 児童貸出冊数

6年生2023年7月.xlsx

児童ID	氏名	性別	学年	貸出冊数	返却日	備考
60001	佐藤 太郎	男	6年	1	2023/07/01	
60002	田中 花子	女	6年	2	2023/07/02	
60003	鈴木 一郎	男	6年	3	2023/07/03	
60004	山田 美咲	女	6年	4	2023/07/04	
60005	中村 健太	男	6年	5	2023/07/05	
60006	高橋 真由	女	6年	6	2023/07/06	
60007	小林 大輔	男	6年	7	2023/07/07	
60008	渡辺 千尋	女	6年	8	2023/07/08	
60009	吉岡 拓也	男	6年	9	2023/07/09	
60010	松本 結衣	女	6年	10	2023/07/10	
60011	伊藤 悠太	男	6年	11	2023/07/11	
60012	清水 莉奈	女	6年	12	2023/07/12	
60013	山口 健斗	男	6年	13	2023/07/13	
60014	佐々木 舞	女	6年	14	2023/07/14	
60015	藤田 大志	男	6年	15	2023/07/15	
60016	森田 結衣	女	6年	16	2023/07/16	
60017	山崎 悠斗	男	6年	17	2023/07/17	
60018	佐藤 美咲	女	6年	18	2023/07/18	
60019	田中 健太	男	6年	19	2023/07/19	
60020	鈴木 花子	女	6年	20	2023/07/20	

5年生2023年7月.xlsx

児童ID	氏名	性別	学年	貸出冊数	返却日	備考
50001	佐藤 太郎	男	5年	1	2023/07/01	
50002	田中 花子	女	5年	2	2023/07/02	
50003	鈴木 一郎	男	5年	3	2023/07/03	
50004	山田 美咲	女	5年	4	2023/07/04	
50005	中村 健太	男	5年	5	2023/07/05	
50006	高橋 真由	女	5年	6	2023/07/06	
50007	小林 大輔	男	5年	7	2023/07/07	
50008	渡辺 千尋	女	5年	8	2023/07/08	
50009	吉岡 拓也	男	5年	9	2023/07/09	
50010	松本 結衣	女	5年	10	2023/07/10	
50011	伊藤 悠太	男	5年	11	2023/07/11	
50012	清水 莉奈	女	5年	12	2023/07/12	
50013	山口 健斗	男	5年	13	2023/07/13	
50014	佐々木 舞	女	5年	14	2023/07/14	
50015	藤田 大志	男	5年	15	2023/07/15	
50016	森田 結衣	女	5年	16	2023/07/16	
50017	山崎 悠斗	男	5年	17	2023/07/17	
50018	佐藤 美咲	女	5年	18	2023/07/18	
50019	田中 健太	男	5年	19	2023/07/19	
50020	鈴木 花子	女	5年	20	2023/07/20	